

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

平成26年度第4回 理事会 議事録

〔開催日時〕: 平成 26 年 4 月 17 日 (木曜日) 11 : 30 ~ 12 : 45

〔開催場所〕: 京都国際会館 1 階「Room G」

〔出席した理事〕: 持田譲治、田口敏彦、紺野慎一、吉田宗人、小森博達、山崎正志、井口哲
岩崎幹季、竹下克志、根尾昌志、橋本友幸、長谷川徹、波呂浩孝、平泉裕、
平林茂、松山幸弘

〔出席した監事〕: 小西宏昭、松永俊二

〔議事の経過の要領及びその結果〕

持田譲治理事長は定款の定めにより議長となり、開会を宣言し、直ちに議事に入った。

審議・報告事項

1 委員会候補リストの件、新設の倫理委員会の件

持田理事長が、前理事(または担当理事)より提出済みの委員候補リストについて次の3点を説明および依頼した。

事務局からそのリストを各位に送ること そのリストを確認のうえ4月末までに事務局に提出してほしいこと 提出されたリストを調整のうえ最終的に委員を決定したいこと。

2 ホームページ改訂の報告および会員全員のメールアドレス調査について

小森理事が、ホームページの改訂に合わせて、会員全員に郵送でお知らせを送ったが、今後を考えたときに郵送は経費がかかるので、メールアドレスの調査をしてデータを整えたいと提案し、理事会に検討と承認を求め、異論はなく承認された。

3 海外のドクター等が J S S R に接触する方法について

松山理事が、外国のドクターから J S S R に接触するのにどうすればよいかわからないとの声が聞こえるが、外国のドクターに本学会の情報を通知したり、本学会の会員のメール宛に外国の学会情報を流したりすることはできないか、と提案した。

十分に議論するために、小森理事から事前に議題をメールで送ってもらうので、それに回答するように指示し、全員了解した。

4 会員総会について

会員総会の資料について、全員で確認した。

持田理事長が、昨日の評議員会とほとんど内容は変わらず、表彰があることだけが相違点であると説明した。

その他1 次回理事会日程

次回理事会について、日時と会場の説明があった。

5月23日(金) 12:20 - 13:30 予定

日整会会場(神戸国際会議場付近)にて開催

その他2 理事会運営について

持田理事長が、理事会の運営について以下の点を一同に依頼した。

- ・理事会は年に7回ほど(うち3回程度は学術集会中)開催され、欠席の場合は議事や意見を持田理事長に事前に知らせてもらえれば代読できるが、できる限り出席してほしい
- ・理事会を短時間で手際よく進行するために、メール審議をたびたび行っている。回答を求めるので、メール返信は早めをお願いしたい。

- ・会議の予定と開催場所は

4月 学術集會会場

5月 日整會会場

7月 日整會骨・軟部腫瘍学会会場

10月 日整會基礎学術集會会場

1月 日整會専門医試験会場

3月 事務局所在地(東京都千代田区)

であると説明した。

その他3 海外で学会を代表して講演する場合の旅費負担について

松山理事が、海外の学会に招聘された際、JSSRを代表して講演に出張していただく先生に

は、招聘した海外の学会から旅費を出してほしいが出してくれないので、JSSRから出してもらうことは可能だろうかと問いかけた。

その他4 症例データベース構築の件

平泉理事が、学術集会中に東大の岩中先生が症例登録のデータベースの講演をされるので、ぜひ聴講いただきたいと呼びかけた。また、JSSRでシンプルなものでいいのでデータベース登録システムを作れないだろうかと問いかけた。

持田理事長が、日整会で現在症例登録システムを作成検討中であり、手の外科学会と本学会が使用する可能性があることを回答した。

所要の議事を全て終了したため、議長は、閉会を宣言した。

以上

平成26年4月17日

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

議長 理事長 持田 讓 治

監事 小西 宏 昭

監事 松永 俊 二